

目次

1. レジメン適用	2
2. 外来治療ベッドの予約	3
3. 化学療法実施患者の確認	3
4. 化学療法実施可否確認	4
5. レジメンの複写	4
6. レジメンの取消	4
7. レジメンの中止	5
8. レジメンの途中で外来→入院になった場合	5
9. レジメンの途中で入院→外来になった場合	6

【操作方法】

- ①パス・レジメン一覧画面で「新規適用」ボタンをクリックします。
- ②パス・レジメン選択画面で、「レジメン」を選択し適用するレジメン名を選択し、「レジメンで適用」ボタンをクリックします。
※レジメン名をダブルクリックすると、プレビューが表示されます。
- ③表示されるカレンダー画面から適用開始日を選択し、コース数を入力します。
- ④今回使用する身体情報を選択後、「適用開始」ボタンをクリックします。
- ⑤レジメンに組み込まれている抗がん注射伝票内容を確認し、「更新して次へ」または「更新」を選択します。
※必要に応じて変更ボタンから薬剤量を変更します。
- ⑥注射の確定後、レジメン画面の「確定」ボタンをクリックします。

※処方監査結果画面が起動した場合は、内容を確認し「承認」または「処方変更」ボタンをクリックします。

※関連伝票チェックの結果画面が表示された場合は、内容を確認し「保存」または「閉じる」ボタンをクリックします。

●●One Point●● 抗がん剤の薬剤量について

- ・体表面積などで計算されますが、薬剤に設定されている上限値～下限値の間で手動修正が可能です。
10%以上減量する場合は、コメント入力欄が表示されますので変更理由を入力してください。
- ・AUC計算を使用する場合は数量確認画面で「変更」ボタンをクリックします。「AUC値」を選択後、「GFR計算」ボタンをクリックします。
GFR計算画面が起動しますので「算定方法」を3種類から選択します。算定方法に合わせて計算に必要な数値を入力します。「GFR計算」ボタンをクリックします。
さらに「AUC計算」、「確定」とすると数値が展開されます。
- ・CCr計算を使用する場合は数量確認画面で「変更」ボタンをクリックします。「CCr値」を入力します。「CCr計算」ボタンをクリックします。基準値にはレジメン作成時の値が表示されています。

●●One Point●● レジメンカレンダーでの操作

- 日単位で編集する場合……該当する日付上で右クリックし、「以降削除」「1日挿入」を選択します。
※「日削除」は権限を付与されている特定の方のみ可能です。
- 指示の追加する場合……選択します。追加したい日付と項目が交わるます目を右クリックし
[新規作成]から伝票を選択します。
(例：検査欄で新規作成→対象検査の名称をクリック)
伝票を選択すると、それぞれのオーダ画面が表示されます。
- 指示を修正・削除する場合……修正・削除したいオーダを右クリックし、[修正]または[削除]を選択します。

※カレンダー左上の「MENU」ボタンを選択すると1週間、2週間、4週間など表示幅を変えられます。

●●One Point●● 休薬完了について

休薬完了をレジメンで適用された日付より前に移動したり、修正削除したりするには特別な権限が必要です。また、休薬完了日を超えないと新しいレジメンを適用することはできません。

●●One Point●● カレンダの表示

文字色がグレーの場合……… 保存前のオーダ

文字色が黒色の場合……… 保存後のオーダ

背景色が水色の場合……… あらかじめレジメンに登録されているオーダ

背景色が白色の場合……… レジメン以外のオーダ

2. 外来治療ベッドの予約

【起動方法①】ナビゲーションマップ→部門→外来治療ベッド予約

【起動方法②】レジメンカレンダーの予約欄で右クリック→化療ベッド予約

化学療法で使用する外来治療ベッドを予約します。

【操作方法】

- ①予約枠を選択します。
- ②カレンダーから予約日を選択します。
- ③予約時間を必要な治療時間にあわせて選択します。

※予約時間については院内運用をご確認ください。

3. 化学療法実施患者の確認

【起動方法】ナビゲーションマップ→部門→実施確認患者一覧

化学療法実施予定の患者を一覧で確認し、オーダ画面を開くことができます。

【操作方法】

- ①検索条件を設定し、実施確認を行う患者を選択します。
- ②患者モード選択画面で[オーダ記述]を選択します。
- ③患者のカルテが表示されますので、検査結果等を確認し、実施するかどうかの判断を行ってください。

4. 化学療法実施可否確認

【起動方法】ナビゲーションマップ→オーダー→化学療法実施確認

医師が施用日前日や当日に化学療法を実施するかどうかの判断を行い、実施確認を行います。
看護師や薬剤部に化学療法実施の可・不可が伝達されます。

【操作方法】

- ① 要に応じて、オーダー詳細内容を修正します。
(レジメンカレンダーから、[当日実施確認]を選択した場合は、修正はできません。
薬剤部へ連絡後、修正となります。)
- ② 実施の「可」、「不可」を選択します。「不可」を選択した場合はコメントを入力します。
- ③ 「確定」をクリックします。確認画面が表示されます。
- ④ 「はい」をクリックします

※実施確認可能日については院内運用をご確認ください。

5. レジメンの複写

【起動方法】ナビゲーションマップ→共通→レジメンカレンダー

レジメン一覧から現在適用中のレジメンの複写ができます。

【操作方法】レジメンの複写

- ① 複写するレジメン名で右クリックします。
- ② 「新規複写」をクリックします。
- ③ 適用開始日を選択する画面が表示されます。休薬完了日以降を選択します。
- ④ プロファイル情報は前回レジメンの内容が使用されます。
- ⑤ レジメンカレンダーの内容は前回適用した内容を複写します。日挿入、オーダー削除、
抗がん剤注射の使用量変更などは前回の内容を反映して複写します。
但し、前回適用時に追加したオーダーは反映されません。
- ⑥ 新規適用時と同様に注射を確定した後、レジメン画面の「確定」ボタンをクリックします。

6. レジメンの取消

【起動方法】ナビゲーションマップ→共通→レジメンカレンダー

レジメン一覧から現在適用中のレジメンを取消します。

1度も投与を行っていない場合に使用します。

【操作方法】

- ① レジメンカレンダーから、「レジメン一覧」を選択します。
- ② 右クリックから「取消し」をクリックします。
- ③ レジメンカレンダーが表示され、「このように文書の予定変更、追加を行います。
よろしいですか？」と表示されます。
- ④ オーダーに取消し線が引かれてされていることを確認し、「確定」をクリックします。

●●One Point●● 休薬完了について

レジメン取消の場合は休薬完了も削除されます。

7. レジメンの中止

【起動方法】ナビゲーションマップ→共通→レジメンカレンダー

レジメン一覧から現在適用中のレジメンを中止します。

最低1度は投与を行っている場合に使用します。

【操作方法】

- ①レジメンカレンダーから、「レジメン中止」を選択します。
- ②表示されるカレンダー画面から適用中止日を選択し、「確定」をクリックします。
- ③レジメンカレンダーが表示され、「このように文書の予定変更、追加を行います。
よろしいですか？」と表示されます。
- ④オーダに取消し線が引かれてされていることを確認し、「確定」をクリックします。

●●One Point●● 休薬完了について

レジメンの中止時に休薬完了を削除したり修正したりするには特別な権限が必要です。

8. レジメンの途中で外来→入院になった場合

【起動方法】ナビゲーションマップ→共通→レジメンカレンダー

1つのレジメンのDay1を外来で実施してDay8以降を入院で実施するような場合、途中でレジメンを中止して、再度レジメンを途中適用します。

【操作方法】途中適用の操作方法

- ①入院モードでオーダが発行できるようにしておきます。（患者バーで切替可能です。）
- ②レジメンの新規適用の操作を行います。
- ③レジメンの開始日に関する確認画面が表示されます。「閉じる」をクリックします。
- ④必要に応じて適用開始日を選択し、「確定」をクリックします。
（適用開始日は病棟での投与の開始日です）
- ⑤今回使用する身体情報を選択します。
- ⑥途中適用する薬剤が表示されている部分の日付の下ボタン（例：○病日）をクリックします。
- ⑦「選択した病日以降で途中適用を行います。よろしいですか？」と表示されます。
「途中適用」をクリックします。
- ⑧「適用開始」ボタンをクリックします。
新規適用時と同様に確認や確定操作をしていきます。

9. レジメンの途中で入院→外来になった場合

【起動方法①】ナビゲーションマップ→オーダー→退院許可オーダーの「退院日時後のオーダー検索」

【起動方法②】ナビゲーションマップ→オーダー→退院一括削除

1つのレジメンのDay1を入院で実施してDay8以降を外来で実施するような場合、外来用にオーダーを切替えることができます。

【操作方法】

- ①退院一括削除画面で「レジメンボタン」をクリックします。
- ②「【〇年〇月〇日】以降の日付で発行されている、「抗がん剤注射／休薬完了」オーダーを外来伝票に切り替えます。よろしいですか？」と表示されますので、「はい」をクリックします。
- ③外来で行う予定の注射欄を確認します。状態が「依頼」になっていることを確認します。
- ④依頼時入外切替欄が「外」になっていることを確認します。
- ⑤抗がん剤以外のオーダーについても確認し「確定」をクリックします。
(抗がん剤以外のオーダーを削除しない場合は「閉じる」をクリックします。

退院許可オーダーから起動した場合は、退院許可オーダー画面を入力と確定をしてください。
